

4 支援体制の構築

1) 佐渡金銀山世界遺産登録推進県民会議

a) 趣旨と設立の経緯

佐渡金銀山の世界文化遺産登録の早期実現と将来にわたる価値の継承を期し、官民一体となって県民運動を展開していくため、当時の新潟県「佐渡金銀山」世界遺産登録推進議員連盟会長・中野洸氏の宣言により2014（平成26）年2月に発足した。

b) 会の性格

次の活動方針に賛同する会員が、可能な範囲で自主的な取組を行う緩やかな連合組織とし、入会や活動に当たっての会費の負担はない。

c) 組織

共同代表

新潟県知事、佐渡市長、新潟県商工会議所連合会会長、新潟県商工会連合会会長、新潟県中小企業団体中央会会長、新潟経済同友会筆頭代表幹事、新潟県「佐渡金銀山」世界遺産登録推進議員連盟会長、佐渡市世界遺産登録推進議員連盟会長、新潟県観光協会会長、新潟大学学長

顧問

新潟県選出国會議員

参与

新潟市長、長岡市長、上越市長、出雲崎町長、新潟市ユネスコ協会会長、佐渡汽船株式会社代表取締役社長、新潟交通株式会社代表取締役社長、東日本旅客鉄道株式会社執行役員新潟支社長、新潟日报社代表取締役社長、毎日新聞新潟支局長、読売新聞新潟支局長、産経新聞新潟支局長、共同通信社新潟支局長、時事通信社新潟支局長、日刊工業新聞社新潟支局長、日本放送協会新潟放送局長、株式会社新潟放送代表取締役社長、株式会社NST新潟総合テレビ代表取締役社長、株式会社テレビ新潟放送網代表取締役社長、株式会社新潟テレビ21代表取締役社長、株式会社エフエムラジオ新潟代表取締役社長、株式会社ゴールデン佐渡取締役社長、新潟県小学校長会会長、新潟県中学校長会会長、新潟県高等学校長協会会長、新潟県特別支援学校長会会長、新潟県私立中学高等学校協会会長、新潟県専門学校協会会長

会員（2024（令和6）年6月現在：1,464団体）

県、市町村、議会、教育委員会、観光協会、商工会議所、商工会、経済同友会、商店街振興組合、農業協同組合、大学、県人会、NPO、佐渡を世界遺産にする会等の民間団体、マスコミ、企業、郵便局等

※法人格の有無は問わない。また、原則として個人は対象としない。

d) 活動内容

活動方針

- ・佐渡金銀山世界文化遺産登録推進に賛同している旨、広く表出するよう努めること（世界遺産登録応援メッセージ募集活動、業務用名刺、封筒等へのロゴマーク等の掲載、HPへのリンク、業務用車へのステッカー貼付等）
- ・佐渡金銀山の価値周知に努めること（啓発ポスター掲出、講演会の開催等）
- ・佐渡金銀山の価値保全に努めること（草刈り、清掃、植樹等）
- ・上記取組が全国・海外に波及するよう努めること（新潟支店→本社→全国各支店等の流れで取り組む）

総会

年1回4～6月に総会を開催し、世界遺産登録の早期実現に関する決議の採択、記念講演、世界遺産登録に向けた現状の報告、会員の活動報告などを実施している（開催実績は別表参照）。

署名活動

- ・趣旨：世界遺産登録の実現を目指し、ユネスコへの早期の推薦実現を求めため地元の熱意を政府にアピールする。
- ・実施期間：2019（平成31）年1月8日（火）に活動開始（署名活動は推薦実現まで継続）
- ・署名数：2022（令和4）年2月1日509,220筆
 ※約50万筆に達した署名簿（493,060筆）を2020（令和2）年1月20日に菅官房長官他に提出
 ※2022（令和4）年2月1日にユネスコへの推薦が決定したため、署名活動終了



第1回総会（平成27年度）の開催



ポスターコンクール表彰式

表 佐渡金銀山世界遺産登録推進県民会議総会の記録

佐渡金銀山世界遺産登録推進県民会議 発足セレモニー	
期 日	2014（平成26）年2月9日（日）13:00～15:30
会 場	ANAクラウンプラザホテル新潟 芙蓉
参集者数	614名
内 容	県民会議発足式、ビデオメッセージ：小林 幸子、三田村 邦彦 記念講演：「世界遺産候補佐渡金銀山遺跡を未来に継承するために」西村 幸夫（東京大学先端科学技術研究センター所長、日本イコモス国内委員会委員長） 郷土芸能披露：県立羽茂高校郷土芸能部による民謡披露
平成27年度 佐渡金銀山世界遺産登録推進県民会議総会	
期 日	2015（平成27）年5月10日（日）13:00～15:30
会 場	朱鷺メッセ マリンホール
参集者数	543名
内 容	現状報告、「佐渡金銀山の世界遺産登録の早期実現に関する決議」採択など 活動報告：株式会社伊藤園、株式会社セイヨー、NPO 法人笹団子研究会、CATV 連盟新潟県協議会 記念講演：「世界遺産登録の意義～文化を軸にした地域おこし～」青柳 正規（文化庁長官） 佐渡金銀山世界遺産登録啓発ポスターコンクール表彰式
平成28年度 佐渡金銀山世界遺産登録推進県民会議総会	
期 日	2016（平成28）年5月17日（火）13:30～15:30
会 場	ホテルオークラ新潟 コンチネンタル
参集者数	290名
内 容	現状報告、「佐渡金銀山の世界遺産登録の早期実現に関する決議」採択など 活動報告：株式会社新潟クボタ、（一社）佐渡を世界遺産にする会、佐渡を世界遺産にする新潟の会、佐渡を世界遺産にする首都圏の会 記念講演：「世界遺産から見えてくるもの」辻村 國弘（TBS「世界遺産」元プロデューサー）
平成29年度 佐渡金銀山世界遺産登録推進県民会議総会	
期 日	2017（平成29）年5月13日（土）14:00～16:00
会 場	ANAクラウンプラザホテル 飛翔
参集者数	326名
内 容	現状報告、「佐渡金銀山の世界遺産登録の早期実現に関する決議」採択など 活動報告：新潟商工会議所、ANAクラウンプラザホテル新潟 記念講演：「日本と世界の産業遺産、その多様性と魅力～朱鷺舞う島の世界遺産候補との比較を中心に～」佐滝 剛弘（NPO 産業観光学習館専務理事、高崎経済大学地域科学研究所特命教授）
平成30年度 佐渡金銀山世界遺産登録推進県民会議総会	
期 日	2018（平成30）年4月22日（日）14:00～16:00
会 場	朱鷺メッセ マリンホール
参集者数	333名
内 容	現状報告、「佐渡金銀山の世界遺産登録の早期実現に関する決議」採択など 活動報告：東日本高速道路株式会社新潟支社、佐渡汽船株式会社 記念講演：「世界遺産と地域振興」藻谷 浩介（株式会社日本総合研究所主席研究員）

令和元年度 佐渡金銀山世界遺産登録推進県民会議総会	
期 日	2019（令和元）年6月2日（日）14:00～16:00
会 場	朱鷺メッセ マリンホール
参集者数	236名
内 容	「世界遺産登録の早期実現に関する決議」採択、現状報告など 記念講演：「世界文化遺産の思想と近年の登録状況」西村 幸夫（神戸芸術工科大学大学院教授）

令和2年度 佐渡金銀山世界遺産登録推進県民会議総会 新型コロナウイルス感染拡大のため中止、決議部分のみ書面開催	
---	--

<当初計画>

期 日	2020（令和2）年5月23日（日）13:30～15:30
会 場	ANAクラウンプラザホテル新潟 飛翔
参集者数	定員300名
内 容	現状報告、活動報告、「佐渡金銀山の世界遺産登録の早期実現に関する決議」採択 記念講演：「観光の現状と世界遺産の観光資源としての活用について」山田 亜紀子（観光庁観光地域振興部観光資源課 地域資源活用推進室長）

令和3年度 佐渡金銀山世界遺産登録推進県民会議総会	
期 日	2021（令和3）年5月30日（日）14:00～16:00
会 場	ホテル日航新潟 朱鷺
参集者数	190名
内 容	現状報告、「佐渡金銀山の世界遺産登録の早期実現に関する決議」採択など 記念講演：「今後の観光政策と観光資源の活用について」横田 愛（観光庁観光地域振興部観光資源課 地域資源活用推進室長）

令和4年度 佐渡金銀山世界遺産登録推進県民会議総会	
期 日	2022（令和4）年6月4日（土）14:00～16:30
会 場	朱鷺メッセ マリンホール
参集者数	230名
内 容	現状報告、「[佐渡島の金山]の世界遺産登録の実現に関する決議」採択など 記念講演：「[佐渡島の金山]世界文化遺産登録を契機とした地域価値の向上～持続可能な佐渡市の実現～」細川 吉明（株式会社日本政策投資銀行新潟支店次長） 他県事例紹介：岩手県「平泉の文化遺産」八重樫 忠郎（岩手大学平泉研究センター客員教授） 県内民間団体活動事例紹介：株式会社相川車座 雨宮 隆三（相川車座事務局長）

令和5年度 佐渡金銀山世界遺産登録推進県民会議総会	
期 日	2023（令和5）年5月27日（土）13:00～15:00
会 場	朱鷺メッセ マリンホール
参集者数	240名
内 容	現状報告、「[佐渡島の金山]の世界遺産登録の実現に関する決議」採択など 記念講演：「縄文遺跡群が世界遺産になって思うこと～『佐渡島の金山]の明日に向けて～」岡田 康博（三内丸山遺跡センター所長） 県内民間団体活動事例紹介：笹川の景観を守る会 盛山 保（同会副会長）

令和6年度 佐渡金銀山世界遺産登録推進県民会議総会	
期 日	2024（令和6）年6月22日（土）13:00～15:00
会 場	朱鷺メッセ マリンホール
参集者数	300名
内 容	現状報告、「[佐渡島の金山]の世界遺産登録の実現に関する決議」採択など 記念講演：「[佐渡島（さど）の金山]のこれまでそしてこれから～地域の文化財を慈しみわが町を育もう～」坂井 秀弥（新潟市歴史博物館みなとぴあ館長、佐渡金銀山世界文化遺産学術委員） 県内民間団体活動事例紹介：（一社）佐渡を世界遺産にする会 中野 洸（同会会長）・庄山 忠彦（同会事務局長）

2) 国県市議員連盟

- a) 新潟県「佐渡金銀山」世界遺産登録推進議員連盟（2007（平成19）年6月27日設立）
 新潟県「佐渡島の金山」世界文化遺産を応援する議員連盟（2025（令和7）年4月1日発定）

① 概要

佐渡金銀山世界遺産登録実現に向けた県民への啓発と、国等への要請活動を行うため超党派により県議全員が参加して設立。毎年度定例会を開催（6月議会、12月議会）するとともに、佐渡金銀山の資産や先進地等への視察を実施した。また、2010（平成22）年、2014（平成26）年には講演会を主催した。

世界遺産登録を受け、令和6年度12月定例会において2025（令和7）年4月1日から『「佐渡島の金山」世界文化遺産を応援する議員連盟』として改組再始動することを決定した。

② 役員

設立時

- 顧問：三富 佳一、星野 伊佐夫
- 会長：中野 洸
- 副会長：柄沢 正三、佐藤 信幸
- 幹事長：中原 八一
- 幹事：小山 芳元、竹島 良子、志田 邦男、中川 カヨ子
- 監事：小林 林一、大淵 健
- 事務局長：岩村 良一

2023（令和5）年6月30日改選後（2025（令和7）年4月1日の改組以降も継続）

- 顧問：尾身 孝昭
- 会長：岩村 良一
- 副会長：楡井 辰雄、大淵 健
- 幹事長：高橋 直揮
- 幹事：佐藤 純、上杉 知之、市村 浩二、渡辺 和光、小泉 勝
- 監事：青柳 正司、小島 晋
- 事務局長：中川 隆一
- 事務局長補佐：小山 大志



定例会（勉強会）の開催



現地視察（佐渡金銀山）の実施

③ 活動（定例会・臨時会の記録）

年度	開催日	種別	内容
2007 (H19)	6/27	定例会	総会：「新潟県「佐渡金銀山」世界遺産登録推進議員連盟」設立、役員選出 会長：中野 洸、副会長：柄沢 正三・佐藤信幸、幹事長：中原 八一、事務局長：岩村 良一
	12/13	定例会	講話：橋本 博文（新潟大学人文学部教授）「東アジアにおける金鉱開発について」 報告：吉田 博（新潟県教育庁文化行政課長兼世界遺産登録推進室長）「世界遺産登録にかかる情勢報告」
	3/7	臨時会	講話：永松 武彦（株式会社ゴールデン佐渡取締役社長）「佐渡鉱山の近代化遺産－日本の近代化と佐渡金銀山－」

年度	開催日	種別	内容
2008 (H20)	9/19	定例会	総会：H19 事業実績・決算報告、H20 事業計画 報告：大上 喜彦（新潟県教育庁文化行政課長兼世界遺産登録推進室長）「世界遺産登録にかかる情勢報告」 講話：余湖 明彦（新潟県教育庁文化行政課世界遺産登録推進室主任調査員）「西洋人の描いた地図に見られる佐渡」
	3/13	定例会	講話：鈴木 一義（国立科学博物館理工学研究部研究主幹）「日本を支えた四百年余の歴史～佐渡金銀山の価値について～」
2009 (H21)	9/10	定例会	総会：H20 事業実績・決算報告、H21 事業計画、世界遺産登録にかかる情勢報告ほか 講話：岡崎 篤行（新潟大学工学部准教授）「鉱山都市・相川における街並みの特徴と価値」
	3/5	定例会	総会：H21 事業報告、H22 事業計画、佐渡金銀山の世界遺産登録にかかる状況報告 講話：渡部 浩二（新潟県立歴史博物館主任研究員）「描き継がれた佐渡金銀山絵巻」
2010 (H22)	6/16	定例会	報告：高島 徹（新潟県教育庁文化行政課世界遺産登録推進室長）「世界遺産登録にかかる情勢報告」 総会：新役員選出、H21 事業実績・決算報告、H22 事業計画 会長：中野 洸、副会長：柄沢 正三・佐藤 信幸、幹事長：岩村 良一、事務局長：楡井 辰雄 講話：吉田 博（新潟県教育庁文化行政課世界遺産登録推進室参与）「佐渡 世界遺産に向けて」
	12/9	定例会	総会：H22 事業実績報告、H22 決算見込報告 報告：高島 徹（新潟県教育庁文化行政課世界遺産登録推進室長）「国際会議出席及び欧州世界遺産（産業遺産）視察」
2011 (H23)	10/6	定例会	総会：役員選任 会長：中野 洸、副会長：柄沢 正三・市川 政広、幹事長：岩村 良一、事務局長：楡井 辰雄 報告：世界遺産登録にかかる状況報告 講演：永松 武彦（(株)ゴールドエン佐渡顧問）「佐渡金銀山の価値について」
	2/27	定例会	総会：H23 事業実績・決算見込報告 講演：吉田 博（新潟県教育庁文化行政課世界遺産登録推進室参与）「佐渡金山と世界での評価」
2012 (H24)	7/5	定例会	報告：世界遺産登録にかかる報告 総会：H23 事業実績・決算報告 講演：長谷川 伸（新潟市歴史文化課歴史資料整備室学芸員）「佐渡金銀山の開発と支配－上杉・豊臣・徳川氏と「佐渡」国－」
	12/13	定例会	総会：H24 事業実績・決算見込報告 講演：余湖 明彦（新潟県立文書館副館長）「古写真からみた近代佐渡鉱山の歩み」
2013 (H25)	6/21	定例会	総会：H24 決算・監査報告、H25 事業計画 報告：世界遺産登録に係る報告 講演：久間 英樹（松江工業高等専門学校電子制御工学科教授）「遠隔操作ロボットを用いた鉱山坑道探査～坑道映像ともに佐渡金銀山の凄さを語ろう～」
	12/13	定例会	総会：H25 事業実績・決算見込報告 講演：吉田 博（新潟県教育庁文化行政課世界遺産登録推進室参与）「2013 年世界遺産委員会報告」
2014 (H26)	6/27	定例会	総会：H25 決算・監査報告、H26 事業計画 報告：世界遺産登録に係る報告 講演：志賀 秀一（東北地域環境研究室代表）「世界遺産を核とした地域づくりに向けて」
	12/10	定例会	総会：H26 事業実績・決算見込報告 講演：山口 由加利（佐渡市世界遺産推進課学芸員）「佐渡相川の鉱山都市景観」
2015 (H27)	7/1	定例会	総会：役員選任 会長：中野 洸、副会長：柄沢 正三・市川 政広、幹事長：岩村 良一、事務局長：楡井 辰雄 報告：北村 亮（新潟県教育庁文化行政課世界遺産登録推進室長）「世界遺産登録に係る報告」
	12/9	定例会	総会：H27 事業実績・決算見込報告 講演：松本 継太（白川村教育委員会事務局主査）「世界遺産登録後の課題とその対応について－白川郷の事例」

年度	開催日	種 別	内 容
2016 (H28)	6/10	定例会	総会：H27 決算・監査報告、H28 事業計画 報告：北村 亮（新潟県教育庁文化行政課世界遺産登録推進室長）「世界遺産登録にかかる報告」 講演：松浦 利隆（群馬県立女子大学群馬学センター教授）「富岡製糸場と絹産業遺産群」
	9/9	臨時会	報告：北村 亮（新潟県教育庁文化行政課世界遺産登録推進室長）「国世界文化遺産特別委員会から示された課題と対応」
	12/14	定例会	総会：H28 事業実績・決算見込報告 講演：矢野 和之（日本イコモス国内委員会事務局長）「世界遺産登録を取り巻く状況について」
2017 (H29)	6/30	定例会	総会：役員選任、H28 決算・監査報告、H29 事業計画 報告：吉田 博（新潟県教育庁文化行政課世界遺産登録推進室参与）「世界遺産登録に係る最近の状況」
	10/3	臨時会	報告：北村 亮（新潟県教育庁文化行政課世界遺産登録推進室長）「国文化審議会から示された課題と対応」
	12/13	定例会	総会：H29 事業実績・決算見込報告 講演：八重樫 忠郎（平泉町まちづくり推進課長）「平泉の世界遺産登録とその後」
	3/6	臨時会	報告：推薦書原案（改訂版）の内容について
2018 (H30)	6/29	定例会	総会：H29 決算・監査報告、H30 事業計画 報告：相羽 重徳（佐渡市産業観光部世界遺産推進課調査係学芸員）「(仮称) 佐渡金銀山ガイダンス施設整備計画について」
	10/2	臨時会	報告：北村 亮（新潟県教育庁文化行政課世界遺産登録推進室長）「国文化審議会から示された課題等について」
	12/6	定例会	総会：H30 事業実績・決算見込報告 講演：川口 洋平（長崎県文化観光国際部世界遺産課長補佐）「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産－登録までの経緯と価値－」
2019 (R 1)	9/27	総会	総会：会長選任、役員選任、規約の一部改正、R 元事業計画 会長：岩村 良一、副会長：桜井 甚一・大淵 健、幹事長：楡井 辰雄、事務局長：高橋 直揮 報告：北村 亮（新潟県教育庁文化行政課世界遺産登録推進室長）「世界遺産登録に係る報告」
	12/6	定例会	総会：R1 事業実績・決算見込報告 講演：福田 英人（大阪府教育庁文化財保護課主任専門員）「百舌鳥・古市古墳群－世界遺産登録までの経緯と今後の課題－」
2020 (R 2)	6/16	定例会	【新型コロナで中止（書面開催）】 総会：R1 決算・事業実績報告、R2 予算・事業計画 報告：小田 由美子（新潟県教育庁文化行政課世界遺産登録推進室長）「R 2 推薦書案修正ポイント、他資産の動向ほか」
	12/14	定例会	総会：R2 事業実績・決算見込報告 講演：浦野 成昭（(株) ゴールデン佐渡社長）「佐渡金山の資産管理～世界遺産の先へ～」
2021 (R 3)	6/15	定例会	【新型コロナで中止（書面開催）】 総会：R2 決算・監査報告、R3 事業計画 講演：小田 由美子（新潟県教育庁文化行政課世界遺産登録推進室長）「佐渡金銀山の世界遺産登録に向けた現状」
	10/1	臨時会	報告：小田 由美子（新潟県教育庁文化行政課世界遺産登録推進室長）「第 44 回ユネスコ世界遺産委員会の概要（審議結果等）、国文化審議会の審議状況と今後のスケジュールほか」
	2/28	臨時会	知事挨拶 報告：小田 由美子（新潟県教育庁文化行政課世界遺産登録推進室長）「佐渡金銀山の世界遺産登録に向けた現状と今後のスケジュール」
2022 (R 4)	7/15	定例会	総会：R3 決算・監査報告、R4 事業計画 報告：澤田 敦（新潟県観光文化スポーツ部文化課世界遺産登録推進室長）「[佐渡島（さど）の金山] の世界遺産登録に向けた現状」
	12/20	定例会	講演：中野 洸（(一社) 佐渡を世界遺産にする会会長）「[佐渡島（さど）の金山] の世界遺産登録に向けて」

年度	開催日	種別	内容
2023 (R 5)	6/30	定例会	総会：会長選任、役員選任、R5 事業計画 報告：澤田 敦（新潟県観光文化スポーツ部文化課世界遺産登録推進室長）「世界遺産登録に向けた現状報告」
	12/20	定例会	講演：渡辺 竜五（佐渡市長）「佐渡島（さど）の金山」世界遺産登録への取組み
2024 (R 6)	7/9	定例会	総会：R5 決算・監査報告、R6 事業計画 報告：滝沢 規朗（新潟県観光文化スポーツ部文化課世界遺産登録推進室政策企画員）「佐渡島（さど）の金山」の世界遺産登録に向けた現状
	9/27	臨時会	知事挨拶 報告：澤田 敦（新潟県観光文化スポーツ部文化課世界遺産登録推進室長）「佐渡島（さど）の金山」の世界遺産登録後の取組
	12/11	定例会	総会：今後の議連のあり方について 報告：澤田 敦（新潟県観光文化スポーツ部文化課世界遺産登録推進室長）「佐渡島（さど）の金山」の世界遺産登録後の取組
	2/26	臨時会	総会：規約改正 報告：澤田 敦（新潟県観光文化スポーツ部文化課世界遺産登録推進室長）「佐渡島（さど）の金山」の保存継承と活用の取組

④ 視察の記録

年度	視察日	視察地	参加者	視察の概要
2008 (H 20)	4/21 ～ 22	佐渡	23 名	4/21 視 察：上相川遺跡、近代化遺産、京町～寺町 勉強会：講師 石瀬 佳弘（佐渡伝統文化研究所長） 4/22 西三川砂金山視察
2010 (H 22)	9/8	富岡	7 名	群馬県担当課状況説明聴取、富岡製糸場視察
2011 (H 23)	10/18 ～ 19	佐渡	9 名	10/18 西三川砂金山、鶴子銀山視察 勉強会：講師 澤邊 一郎（(株)ゴールド佐渡取締役社長） 吉田 博（新潟県教育庁文化行政課世界遺産登録推進室参与） 10/19 相川金銀山視察
2012 (H 24)	10/1	鎌倉	13 名	神奈川県担当課状況説明聴取、鎌倉大仏、鶴岡八幡宮、建長寺視察
2014 (H 26)	7/22 ～ 23	平泉	14 名	7/22 視 察：平泉町担当課状況説明聴取、平泉の町並み 7/23 視 察：毛越寺、中尊寺
2015 (H 27)	8/31 ～ 9/1	佐渡	20 名	8/31 視 察：佐渡博物館、相川金銀山、史跡佐渡金山 勉強会：講師 吉田 博（新潟県教育庁文化行政課世界遺産登録推進室参与） 安藤 信義（佐渡市世界遺産推進課長） 9/ 1 視 察：京町通り、北沢地区、大間港
2017 (H 29)	11/15 ～ 16	石見	9 名	11/15 視 察：大田市担当課状況説明聴取、世界遺産センター、 石見銀山遺跡（町並み） 11/16 視 察：石見銀山遺跡（銀山地区）
2023 (R 5)	10/23 ～ 24	佐渡	23 名	10/23 視 察：きらりうむ佐渡、佐渡奉行所、史跡佐渡金山 10/24 視 察：西三川砂金山、妙宣寺、大膳神社能舞台、トキの森公園

b) 佐渡市世界遺産登録推進議員連盟（2008（平成20）年6月17日設立）

① 概要

佐渡金銀山の「鉱山とその文化」を世界遺産に登録するための調査・研究を行うとともに、登録実現に向けた市民に対する啓発と国・県等に対する要請活動を行うため、佐渡市議会議員全員が参加して2008（平成20）年に設立。

毎年度定例会・総会を開催するとともに、佐渡金銀山の資産への視察や勉強会を定期的実施したほか、県市が主催する各種シンポジウム・講演会・環境美化活動等へ参加した。

「佐渡島の金山」の世界文化遺産登録を受け、2025（令和7）年2月定例会において、設立準備会を立ち上げ、2025（令和7）年4月1日から『佐渡市「佐渡島の金山」世界文化遺産を応援する議員連盟』として改組再始動することを決定した。



現地学習会の実施



国内推薦決定イベントへの参加

② 役員

設立時

会長：加賀 博昭

副会長：白杵 克身、岩崎 隆寿

幹事長：浜田 正敏

幹事：金子 健治、小田 純一、川上 龍一、中川 隆一、廣瀬 擁

令和6年4月30日改選

会長：室岡 啓史

副会長：広瀬 大海、山本 健二

幹事長：山田 伸之

幹事：荒井 眞理、平田 和太龍

顧問：金田 淳一、駒形 信雄、近藤 和義、坂下 善英、佐藤 孝、中川 直美

③ 活 動 (定例会・総会・臨時会の記録)

年度	開催日	種 別	内 容
2008 (H20)	6/17	定例会	総会：「佐渡市世界遺産登録推進議員連盟」設立、役員選出
	3/6	定例会	総会：今後の予定について
2009 (H21)	6/30	定例会	総会：規約改正（第9条改正）
	10/1	現地学習会	大立竪坑、南沢疎水道、北沢浮遊選鉱場、大間港
	3/23	定例会	総会：今後の予定について
2010 (H22)	6/18	定例会	総会：規約改正（第9条改正）
2011 (H23)	11/19	講演会への参加	「佐渡金銀山世界遺産講演会」（講師：八重樫忠郎）
2012 (H24)	6/	定例会	総会：役員改選
	7/5	現地学習会	新人議員現地視察（佐和田・相川）
	10/18～ 19	視察参加	自由民主党新潟県国会議員「佐渡金銀山」世界遺産登録推進議員連盟佐渡視察参加
	12/20	定例会	総会：世界遺産登録事業の進捗状況、平成25年度事業計画
2013 (H25)	9/19～20	視察参加	自由民主党新潟県国会議員「佐渡金銀山」世界遺産登録推進議員連盟佐渡視察参加
2014 (H26)	6/5	定例会	総会：役員改選、世界遺産登録までのスケジュール
	9/10	現地学習会	大立山坑～南沢疎水道（相川）
	3/19	勉強会	世界遺産登録に向けた活動状況報告
2015 (H27)	6/19	定例会	総会：登録までのスケジュールについて
2016 (H28)	6/14	定例会	総会：役員改選、規約改正（顧問追加）
2017 (H29)	4/24	定例会	総会：登録までのスケジュールについて
	6/15	勉強会	①国からの課題について ②今後のスケジュールについて
	11/1	勉強会	国からの課題について
	3/14	勉強会	推薦書原案の修正について
2018 (H30)	4/13	定例会	総会：役員改選、幹事選出の取扱い
	6/20	定例会	総会：幹事選出
	6/20	定例会	総会：役員改選
	9/27	勉強会	国からの課題について
2019 (H31)	6/27	定例会	総会：新規加入、幹事選出
2020 (R2)	5/8	定例会	総会：新規加入、役員改選
	7/9	定例会	総会：幹事の選任、世界遺産登録推薦書（原案）の内容について
2021 (R3)	4/22	勉強会	座学：推薦書原案について、国への要望活動について
	10/8	現地学習会	①重要文化財旧佐渡鉱山採鉱施設（大立地区）保存修理工事現場視察 ②史跡佐渡金山（MR体験：アイランド・ミラージュ）視察
	3/17	勉強会	世界遺産登録に向けた今後の動き
	3/20	イベント参加	「佐渡島の金山」の国内推薦祝賀イベント（郷土芸能披露、提灯行列）
2022 (R4)	4/28	臨時総会	総会：役員改選、当面のスケジュールについて
	6/2	定例会	総会：役員改選
	12/15	現地学習会	金子勘三郎家保存修理現場（西三川）
2023 (R5)	4/20	臨時総会	総会：規約改正（懲罰追加）、当面のスケジュールについて
	6/16	定例会	総会：役員改選
		現地学習会	現地学習会：宗太夫坑（相川）
	6/17	環境美化活動	イコモス現地調査対応、西三川砂金山環境美化活動
7/30	環境美化活動	イコモス現地調査対応、相川地区環境美化活動	

年度	開催日	種別	内容
2024 (R6)	4/30	臨時総会	総会：役員改選、世界遺産登録推進議員連盟の加入について
	6/15	定例会	総会：イコモスの評価及び勧告について、世界遺産登録に向けた今後の動きについて、国への要望活動について
	7/27	イベント参加	世界遺産委員会パブリックビューイング
	8/1・3・4	イベント参加	世界遺産登録記念セレモニー（相川地区・沢根地区・西三川地区・小木地区）
	9/6	定例会	総会：第46回世界遺産委員会の概要について、要望書「世界遺産登録記念日」県条例について、今後の佐渡市世界遺産登録推進議員連盟について
	3/5	臨時総会	総会：市議連の解散について、新市議連準備会の立ち上げについて

c) 「佐渡金銀山」世界遺産登録推進議員連盟（2013（平成25）年5月13日設立）（国議員連盟①）

① 概要

佐渡金銀山世界遺産登録実現に向けた国民への啓発と、国等への要請活動を行うため、自由民主党本県選出国會議員10名により設立。平成29年4月18日の自由民主党幹事長等への要望時に、漆原衆議院議員（公明党）にも参画いただくため「自由民主党」から「与党」へ拡大した。会の活動として、佐渡金銀山現地視察（下記参照）に加え、文化庁等から講師を招いての世界遺産登録を取り巻く状況に関する勉強会、政府や自由民主党役員等への要望活動などを実施した。

② 役員（2018（平成30）年1月31日改選時点）

顧問：漆原 良夫
 会長：水落 敏栄
 副会長：佐藤 信秋、高鳥 修一
 幹事長：（空席）
 幹事：泉田 裕彦、鷺尾 英一郎、塚田 一郎、国定 勇人
 事務局長：細田 健一
 事務局次長：斎藤 洋明
 参与：中原 八一

③ 設立総会

日時：2013（平成25）年5月13日（月）12:00～13:00
 場所：自由民主党本部
 内容：趣旨説明、規約承認、役員選出等、今後の活動計画（佐渡現地視察、国への要望等）、研修会「世界文化遺産登録の現状」（文化庁説明）
 出席者：自由民主党国會議員10名（代理含む）

④ 現地視察

日時：2013（平成25）年9月19日（木）～20日（金）
 内容：鶴子銀山、相川金銀山
 参加者：自由民主党国會議員7名

d) 「佐渡島の金山」の世界遺産登録を実現する国会議員連盟（2022（令和4）年3月28日設立） （国議員連盟②）

① 概要

2022（令和4）年2月のユネスコへの推薦書提出を受け、「佐渡島の金山」の文化的価値が国際社会で正当に評価されるよう働きかけを行うために自由民主党国会議員13名の呼びかけにより設立（2023（令和5）年4月現在142名入会）。2024（令和6）年12月16日、「佐渡島の金山」の世界遺産登録を受けて、「『佐渡島の金山』世界文化遺産を支援する議員連盟」（後述）へ改組した。自由民主党では、この議員連盟のほか、政務調査会直属の組織として「佐渡島の金山」世界遺産登録実現プロジェクトチームを設置（座長：橘慶一郎）し、党を挙げて「佐渡島の金山」世界遺産登録を支援いただいた。

② 役員（2023（令和5）年4月時点）

顧問：麻生太郎、二階俊博、茂木敏充、菅義偉、根本匠、森山裕、関口昌一、世耕弘成

会長：中曽根弘文

副会長：古屋圭司、林幹雄、高市早苗、遠藤利明、福田達夫、衛藤晟一、山谷えり子、有村治子、佐藤信秋、佐藤正久

幹事長：高鳥修一

幹事長代理：木原稔、赤池誠章

幹事：鷲尾英一郎、上野賢一郎、山本朋広、塚田一郎、小田原潔、鈴木貴子、武部新、田中英之、辻清人、宮内秀樹、杉田水脈、尾崎正直、青山繁晴

事務局長：細田健一

事務局次長：斎藤洋明、国定勇人、松川るい

③ 設立総会

日時：2022（令和4）年3月28日（月）16:00～17:00

場所：自由民主党本部901号室

内容：設立趣旨、役員人事・規約、これまでの政府の取組について意見交換

④ 現地視察

日時：2022（令和4）年5月6日（金）～7日（土）

内容：1日目：きらりうむ佐渡、佐渡奉行所跡、佐渡金山、相川上町、意見交換
2日目：曾我ひとみさん面会、西三川砂金山

参加者：議連会員21議員、国職員（内閣官房、文化庁、外務省）

e) 「佐渡島の金山」世界文化遺産を支援する議員連盟（2024（令和6）年12月16日設立） （国議員連盟③）

① 概要

世界文化遺産となった「佐渡島の金山」を引き続き支援していくため、中曽根参議院議員、赤池参議院議員が主体となり、上記の「『佐渡島の金山』の世界遺産登録を実現する国会議員連盟」を改組する形で再始動した（令和6年12月の設立時点で43名入会）。

② 役員（2024（令和6）年12月16日設立時点：会長・事務局長以外は調整中）

会長：中曽根弘文

事務局長：赤池誠章

③ 設立総会

日時：2024（令和6）年12月16日（月）16:00～17:10

場所：自由民主党本部 ブロック第1会議室

内容：規約・役員人事、県・佐渡市からの要望、世界文化遺産登録後の経緯と今後の佐渡の振興について意見交換

出席者：中曽根弘文会長、赤池誠章事務局長、佐藤信秋議員、小林一大議員、高木啓議員、

三谷英弘議員、滝波宏文議員、塚田一郎前議員、内閣官房、外務省、文化庁、内閣府、国交省、観光庁、中川隆一県議（県議連事務局長）、中野洸（佐渡を世界遺産にする会会長）、

中川哲昌（同副会長）、鈴木徹（同副会長）、鈴木康之新潟県副知事、渡辺竜五佐渡市長等

3) 民間団体による活動

a) 「一般社団法人佐渡を世界遺産にする会」・「佐渡を世界遺産にする新潟の会」・「佐渡を世界遺産にする首都圏の会」

2007（平成19）年3月、市民団体「世界文化遺産を考える会」と相川地区の地域住民を中心とする「佐渡金銀山友の会」の合併により、全島的に佐渡金銀山の世界文化遺産登録に向けた活動を展開するため「佐渡を世界遺産にする会」（会長：田中 圭一）が発足した。更にその活動を新潟県内全域、首都圏においても展開するため、佐渡市在住以外の賛同する個人及び法人・団体、首都圏連合会に所属する郷土会の会員などが中心となり、2012（平成24）年4月「佐渡を世界遺産にする新潟の会」（会長：池田 哲夫）、2014（平成26）年9月「佐渡を世界遺産にする首都圏の会」（会長：坂田 正通）が発足した。

この3会が連携をし、各会が佐渡・新潟・首都圏を活動拠点に、世界文化遺産登録に向けて、資産の理解促進や郷土愛の醸成を図るための講演会、出前授業・出張説明の講師派遣、機運醸成を図るためのPRイベントの開催、資産の保存意識を高めるための清掃活動の実施など、資産価値の普及啓発や保存に向けた様々な活動を継続して実施してきた。

活動の継続により更にネットワークが広がり、2016（平成28）年には「佐渡を世界遺産にする会」が一般社団法人となり、2024（令和6）年7月には個人会員1,000名、法人会員200団体へと拡大した。同年7月27日の世界遺産委員会における世界遺産「登録決議」の瞬間には、インドと佐渡・新潟・首都圏の3会場をオンラインでつなぎ、会員及び関係者全員で登録の喜びを共有した。

また、8月1日～4日には、佐渡市相川・沢根・西三川・小木の「金の道」沿線4地区で、提灯行列や民謡など市民参加型の祝賀イベントが開催され、関係団体、市民の参加者によって世界文化遺産登録をお祝いし、島内全域が歓喜に包まれた。



ガイド研修会



御金荷の道ウォークイベント



講演会



新潟まつりでのPR活動

b) 鶴子銀山へ続く道を歩こう

2008（平成20）年2月、鶴子銀山の歴史への理解を深め、資産の価値や保存に対する意識を高めるため沢根地区の住民などが中心となり、「鶴子銀山へ続く道を歩こう」（会長：佐々木 弘喜）が発足した。

「鶴子銀山へ続く道を歩こう」の会では、2007（平成19）年発足の「佐渡金銀山古道を守る会」（会長：馱栗毛 寛）と協働し、鶴子銀山から相川金銀山に至る古道の整備、遺跡周辺の草刈り作業などの維持管理活動や鶴子銀山の歴史の勉強会・現地研修会などの活動を継続して行ってきた。

これまでの主な活動として、設立当初は3年をかけて現地の道標、説明版などの誘導看板の整備を行い、その後は毎年2回（春・秋）、鶴子銀山周辺（鶴子公園、鶴子代官屋敷跡、鶴子荒町遺跡、大滝間歩、西五十里道・鶴子道など）の資産を中心に倒木処理や草刈りを実施し、作業終了後は参加者全員を対象に勉強会を行ってきた。この環境保全活動を通じた学びの輪が広がり、2012（平成24）年には会員数が71名にまでに拡大し、鶴子銀山の価値の継承に大きく寄与した。

また、次世代を担う地域の子どもたちに鶴子銀山の歴史や自然との共生の大切さを伝えるため、地域の小中学生向けに現地案内を行うなど、教育事業にも積極的に支援を行ってきた。世界文化遺産登録後は、鶴子銀山を地域の誇りとして、今までの活動を絶やすことなく、資産の保存・管理・活用への取組、次世代への継承を図る活動を継続することとしている。



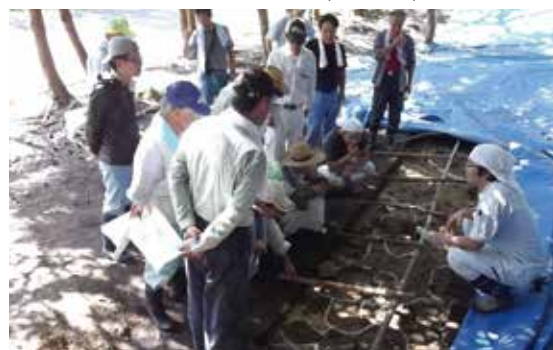
案内板の設置



環境整備作業（草刈り）



勉強会の様子



現地研修会（鶴子荒町遺跡発掘現場）

c) 笹川の景観を守る会

2010（平成22）年10月、地域住民の協力の元、西三川砂金山現地見学会が随時開催されるなど、地域住民の文化的景観への関心が高まっていく中、29軒、約100人の笹川集落全世帯を構成員とする「笹川の景観を守る会」（会長：金子 一雄）が発足した。2011（平成23）年9月には、「佐渡西三川の砂金山由来の農山村景観」が新潟県で初めて国の重要文化的景観に選定された。

その後、笹川の景観を守る会が中心となり、将来の集落のあり方などの議論をしながら地域デザインを検討し、300年以上続いた砂金山の歴史とその痕跡を現地で伝えるための集落案内サイン（12基）を整備した。2013（平成25）年10月、その笹川集落案内サインと地域デザインがグッドデザイン賞を受賞した。

この取組が評価されたことが、地域の歴史的価値を深く知るきっかけとなり、自分たちの住んでいる地域を自分たちで守る意識が生まれ、今では笹川集落を見学する来訪者に対し、笹川の景観を守る会のメンバーがガイドの役割を担っている。

2010（平成22年）年3月までの129年間、集落とともに歩み、閉校後も地域行事で使用していた旧西三川小学校笹川分校は、2020（令和2年）年11月に、来訪者の集落散策の拠点として活用を図るため改修工事を行なった。この整備で、集落運動会や秋の収穫感謝祭などの地域行事での活用のほか、西三川砂金山の現地見学会、体験学習の拠点施設としての活用が進み、笹川集落の歴史を繋ぐコミュニティの活性化に繋がっている。

今後も、笹川集落が世界的な価値を認められたことを誇りに、この美しい砂金山由来の農山村景観を守り、地域住民の手によって未来へと引き継ぐため、地域の価値を高める取組を継続することとしている。



集落案内サインの設置



秋の収穫感謝祭



現地見学会のガイド



砂金採り体験

d) 相川第二分団

京町通りのある相川上町エリアには、「相川第二分団」という自治組織があり、京町通りで行われる「宵乃舞」イベントや地区運動会などの公民館活動に参画している。近年には2020（令和2）年から3か年に渡って行われたワークショップにより地域の課題が洗い出され、京町通りの開催や景観向上のための草刈り作業などが新たに行われるようになった。相川金銀山にほど近く、文化財が集積するこの相川上町の一带は、重要文化的景観の景観重要保全区域にも設定されており、少しずつ歴史的建造物を活かした飲食店や宿泊施設が設けられるなど、景観や町並みを活かした取組が展開されている。



京町通り



冬の餅つき大会



ワークショップ



京町まつり

4) 要望・要請活動

登録実現を目指し、ポイントとなる各段階で県民会議のメンバー等による国関係機関（内閣官房・外務省・文部科学省・文化庁）への要望を実施したほか、各地域の新潟県人会や各種企業・団体、県出身関係者などへ登録実現に向けた協力・支援要請を適宜実施した。



自由民主党（幹事長）への要望（2017年）



文部科学大臣への要望（2021年）

表 要請・要望の記録

2008 文部科学大臣ほかへの要請	
期 日	2008（平成20）年1月16日
主 催	県議員連盟
要請先	渡海 紀三朗文部科学大臣ほか
参加者	新潟県選出国議員、県・市議員連盟会長、市議会議員ほか
内 容	世界遺産登録に向けた指導・協力・支援
2009 文部科学大臣への要望	
期 日	2009（平成21）年7月28日
主 催	県・市議員連盟
要望先	塩谷 立文部科学大臣
参加者	県・市議員連盟会長、市議会議長ほか
内 容	早期の暫定一覧表への記載
2014 文部科学大臣等への要望	
期 日	2014（平成26）年11月13日
主 催	国・県・市議員連盟
要望先	下村 博文文部科学大臣、青柳 正規文化庁長官ほか
参加者	国・県・市議員連盟会長、泉田知事、甲斐市長ほか
内 容	来年度の推薦

2015 内閣官房長官等への要望	
期 日	2015（平成 27）年 5 月 20 日
主 催	県民会議
要望先	菅 義偉官房長官、青柳 正規文化庁長官ほか
参加者	国・県・市議員連盟会長、泉田知事、甲斐市長ほか
内 容	本年度の推薦（県民会議決議文提出）
2016 自由民主党幹事長等への要望	
期 日	2016（平成 28）年 4 月 5 日
主 催	自由民主党新潟県連、県議員連盟
要望先	谷垣 禎一自由民主党幹事長、岸田 文雄外務大臣、馳 浩文部科学大臣ほか
参加者	自由民主党新潟県連三役、国・県議員連盟会長ほか
内 容	今年度の推薦
2016 外務大臣への要請	
期 日	2016（平成 28）年 5 月 20 日
要望先	岸田 文雄外務大臣、下川 真樹国際文化交流審議官
参加者	国・県議員連盟会長、寺田副知事
内 容	世界遺産登録に向けた協力・支援、関係国への理解促進
2016 内閣官房長官等への要望	
期 日	2016（平成 28）年 5 月 25 日
主 催	県民会議
要望先	菅 義偉官房長官、岸田 文雄外務大臣、馳 浩文部科学大臣、宮田 亮平文化庁長官ほか
参加者	国・県・市議員連盟、泉田知事、甲斐市長ほか
内 容	本年度の推薦（県民会議決議文提出）
2017 内閣官房長官等への要望	
期 日	2017（平成 29）年 4 月 18 日
主 催	国・県・市議員連盟、自由民主党新潟県連
要望先	菅 義偉官房長官、岸田 文雄外務大臣、松野 博一文部科学大臣、宮田 亮平文化庁長官、自由民主党三役ほか
参加者	国・県・市議員連盟会長、自由民主党新潟県連三役、米山知事、三浦市長ほか
内 容	今年度の推薦
2017 日本鉱業協会等への要請	
期 日	2017（平成 29）年 5 月 10 日
要請先	加藤 元彦日本鉱業協会専務理事、柴田 周三菱マテリアル常務執行役員ほか
参加者	寺田副知事、伊藤副市長ほか
内 容	世界遺産登録に向けた協力・支援
2017 東京新潟県人会への要請	
期 日	2017（平成 29）年 5 月 23 日
要請先	小林 保廣東京新潟県人会会長、川村 敏夫常任顧問ほか
参加者	寺田副知事ほか
内 容	世界遺産登録に向けた首都圏での協力・支援
2017 文部科学大臣等への要望	
期 日	2017（平成 29）年 6 月 26 日
主 催	県民会議、佐渡を世界遺産にする会（3 団体）
要望先	岸田 文雄外務大臣、松野 博一文部科学大臣、宮田 亮平文化庁長官、自由民主党三役ほか
参加者	国・県・市議員連盟会長、する会各会長、米山知事、三浦市長ほか
内 容	本年度の推薦（県民会議決議文提出）
2017 内閣官房長官への要望	
期 日	2017（平成 29）年 7 月 19 日
主 催	国議員連盟
要望先	菅 義偉官房長官
参加者	国・県・市議員連盟会長、する会各会長、米山知事、三浦市長ほか
内 容	本年度の推薦

2018 文部科学大臣等への要望	
期 日	2018（平成30）年6月15日
主 催	県民会議
要望先	菅 義偉官房長官、河野 太郎外務大臣、林 芳正文部科学大臣、宮田 亮平文化庁長官ほか
参加者	国・県・市議員連盟会長、花角知事、三浦市長ほか
内 容	本年度の推薦（県民会議決議文提出）
2018 内閣総理大臣等への要望	
期 日	2018（平成30）年7月17日
主 催	国・県・市議員連盟、県・市
要望先	安倍 晋三内閣総理大臣、菅 義偉官房長官、河野 太郎外務大臣、林 芳正文部科学大臣、宮田 亮平文化庁長官ほか
参加者	国・県・市議員連盟会長、花角知事、三浦市長ほか
内 容	今年度の推薦
2018 名古屋・関西新潟県人会への要請	
期 日	2018（平成30）年11月1日
要請先	八木 達雄名古屋県人会長、小林 俊康関西新潟県人会長
参加者	県世界遺産登録推進室
内 容	名古屋・関西でのPR・署名活動支援
2020 内閣総理大臣等への要望	
期 日	2020（令和2）年1月20日
主 催	県民会議
要望先	安倍 晋三内閣総理大臣、菅 義偉官房長官、茂木 敏充外務大臣、萩生田 光一文部科学大臣、宮田 亮平文化庁長官、自由民主党三役ほか
参加者	国・県・市議員連盟会長、花角知事、三浦市長ほか
内 容	早期の推薦（県民会議決議文・50万筆署名提出）
2021 内閣総理大臣等への要望	
期 日	2021（令和3）年4月13日
主 催	県民会議
要望先	菅 義偉内閣総理大臣、加藤 勝信官房長官、茂木 敏充外務大臣、萩生田 光一文部科学大臣、都倉 俊一文化庁長官、自由民主党三役ほか
参加者	国・県・市議員連盟会長、花角知事、渡辺市長ほか
内 容	早期の推薦（県民会議決議文提出）
2021 内閣官房長官等への要望	
期 日	2021（令和3）年11月15日
主 催	国・県・市議員連盟、県・市
要望先	松野 博一官房長官、林 芳正外務大臣、末松 信介文部科学大臣、都倉 俊一文化庁長官ほか
参加者	国・県・市議員連盟会長、花角知事、渡辺市長ほか
内 容	今年度の推薦（県民会議決議文提出）
2022 文部科学大臣への要望	
期 日	2022（令和4）年1月7日
主 催	国・県・市議員連盟、（一社）佐渡を世界遺産にする会、県・市
要望先	末松 信介文部科学大臣、自由民主党役員
参加者	国・県・市議員連盟会長、花角知事、渡辺市長ほか
内 容	ユネスコへの速やかな推薦（文化審議会答申の履行）
2022 「保守団結の会」、「自由民主党政務調査会5部会合同役員会」等への要望	
期 日	2022（令和4）年1月18日
主 催	県・市
要望先	「保守団結の会」「自由民主党政務調査会5部会合同役員会」、高市 早苗自由民主党政務調査会長ほか
参加者	稲荷県教育長、渡辺市長ほか
内 容	ユネスコへの速やかな推薦（文化審議会答申の履行）
2023 文部科学大臣、官房副長官等への要望	
期 日	2023（令和5）年10月18日
主 催	県・市議員連盟、県民会議、（一社）佐渡を世界遺産にする会、同新潟の会、同首都圏の会、県・市
要望先	盛山 正仁文部科学大臣、森屋 宏官房副長官
参加者	国・県・市議員連盟会員、渡辺市長ほか
内 容	翌年の登録に向けた外交上の取組強化

2024 内閣官房長官、外務大臣、文部科学大臣への要望	
期 日	2024（令和6）年6月18日
主 催	県・市議員連盟、県・市
要望先	林 芳正官房長官、上川 陽子外務大臣、盛山 正人文部科学大臣
参加者	国・県・市議員連盟会員、渡辺市長、橋本副知事ほか
内 容	イコモス勧告を踏まえた世界遺産委員国への働きかけ等

5 世界遺産登録に向けた機運の醸成

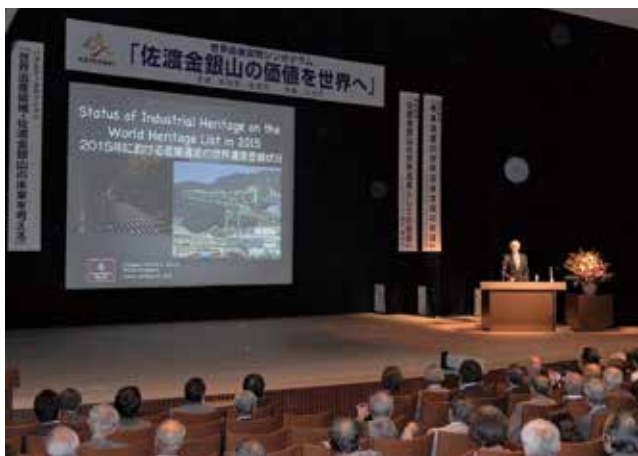
「佐渡島の金山」の世界遺産登録に向けて、県内はもとより首都圏・関西圏等への情報発信や住民の意識向上を目指し、様々な普及啓発活動を実施してきた。講演会やシンポジウム等の開催、出前授業・講座の実施、情報誌「金銀山だより」、各種ポスター・パンフレット、ガイドブック等の作成・配布などの手段により、登録に向けた取組の現状や佐渡金銀山の価値・魅力などを伝え機運の醸成と支援の広がり努めた。

1) 講演会・シンポジウム・展覧会等の開催

佐渡金銀山に関わる普及啓発事業は、2004（平成16）年の佐渡市誕生で世界遺産登録への意識向上を目指して翌年に佐渡島内で開催したことに始まる。2007（平成19）年には県・市に専属の部署が設置されたこともあり、普及啓発活動の一環として様々なテーマで講演会やシンポジウム等が県内・佐渡、首都圏で毎年実施したほか、2008（平成20）年には金をテーマにした巡回展（東京都・静岡県・山梨県）「金 GOLD 黄金の国ジパングと佐渡金銀山展」を開催した。

また、県内地域（上中下越）や佐渡島内旧市町村で行う巡回講座（講演）、同一地域での連続講座を開催し、より細やかな情報発信及び理解促進に努めた。

a) 東京開催



国際シンポジウム / イイノホール（2015年）



登録推進講演会 / 時事通信ホール（2020年）

表 県外での講演会等の記録

2011 佐渡金銀山講演会	
期 日	2011（平成23）年7月16日（土）
会 場	表参道・新潟館ネスパス
主 催	新潟県教育委員会、佐渡市、東京新潟県人会、首都圏佐渡連合会、新潟日報事業社
内 容	◇報告「佐渡金銀山の調査成果」 宇佐美 亮・若林 篤男（佐渡市世界遺産推進課主任） 「佐渡鉱山を撮る」 西山 芳一（産業遺産写真家） ◇講演「佐渡金銀山の世界的価値」 鈴木 一義（国立科学博物館理工学研究部科学技術史グループ長）